

技術科【第3学年】年間指導・評価計画

府中市立府中第五中学校

1 各学年・各分野の学習目標

- (1) 生活や社会で利用されている材料、加工、エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。
- (2) 生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を養う。
- (3) よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

2 指導内容および評価規準

(1) 材料と加工に関する技術

月	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
7 9 10 11 12	・生活や社会、環境との関わりを踏まえて、材料と加工の技術の概念を理解している。	・材料と加工の技術を評価し、適切な選択と管理・運用の在り方や、新たな発想に基づく改良と応用について考えている。	・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を工夫し創造しようとしている。

(2) エネルギー変換の技術

月	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 5 6	・生活や社会、環境との関わりを踏まえて、エネルギー変換の技術の概念を理解している。	・エネルギー変換の技術を評価し、適切な選択と管理・運用の在り方や、新たな発想に基づく改良と応用について考えている。	・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、エネルギー変換の技術を工夫し創造しようとしている。

(3) 情報の技術

月	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 2 3	・生活や社会、環境との関わりを踏まえて、情報の技術の概念を理解している。	・情報の技術を評価し、適切な選択と管理・運用の在り方や、新たな発想に基づく改良と応用について考えている。	・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、情報の技術を工夫し創造しようとしている。